

こうとう くしょうがいしゃけいかく  
江東区障害者計画・

こうとう くだい きしょうがいふくしけいかく  
江東区第7期障害福祉計画・

こうとう くだい きしょうがいじふくしけいかく  
江東区第3期障害児福祉計画

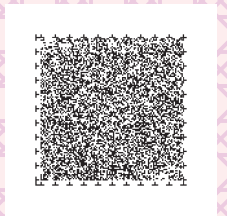
がいようばん  
概要版



れいわ ねん がつ  
令和6年3月

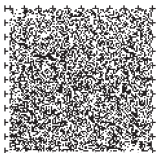


スポーツと人情が熱いまち  
江東区



# 目次

|        |                            |    |
|--------|----------------------------|----|
| 1      | 計画策定の基本的考え方                | 1  |
| 1      | 計画策定の趣旨と背景                 | 1  |
| 2      | 計画の位置づけと他計画との関係            | 1  |
| 2      | 計画の基本理念                    | 2  |
| 1      | 基本理念                       | 2  |
| 2      | 施策の体系                      | 3  |
| 3      | 障害者福祉施策の方向と展開【江東区障害者計画】    | 4  |
| 基本目標 1 | ともに支えあう地域社会の構築             | 4  |
| 基本目標 2 | 自立した生活を支える支援の充実            | 6  |
| 基本目標 3 | 就労と社会参加の推進                 | 7  |
| 基本目標 4 | 配慮を必要とするこどもとその家族への支援の充実    | 8  |
| 基本目標 5 | 安心して暮らすことのできる環境の整備         | 9  |
| 4      | 目標値とサービス見込み【第7期江東区障害福祉計画】  | 10 |
| 1      | 令和8年度の成果目標の設定              | 10 |
| 2      | サービス必要量の見込みと確保のための方策       | 13 |
| 3      | 地域生活支援事業に関する事項             | 16 |
| 5      | 目標値とサービス見込み【第3期江東区障害児福祉計画】 | 19 |
| 1      | 令和8年度の成果目標の設定              | 19 |
| 2      | サービス必要量の見込みと確保のための方策       | 19 |
| 6      | 計画の推進に向けて                  | 21 |
| 1      | 障害者福祉に関する行政等の体制の整備         | 21 |
| 2      | 区と区民・関係団体等との連携の推進          | 21 |
| 3      | 計画の進行管理と評価                 | 21 |



# 1 計画策定の基本的考え方

## 1 計画策定の趣旨と背景

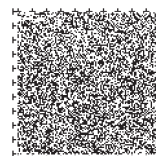
- この計画は、障害のある人もない人も、誰もが地域社会の一員として支えあい、障害者の自立した地域生活をより充実していくため、江東区（以下「本区」という）が今後取り組む障害者施策の基本的な方向を定めた計画です。
- このたび、国の動向や、これまでの本区の障害者福祉施策の実施状況、本区の障害のある人を取り巻く現状・課題等を踏まえ、江東区障害者計画・江東区第7期障害福祉計画・江東区第3期障害児福祉計画を策定することとなりました。

## 2 計画の位置づけと他計画との関係

- 本計画は、下表の通り各法律に基づき策定する3つの計画から構成されます。
- 各計画の位置づけ

| 計画名        | 項目   | 内容  |
|------------|------|---|
| 江東区        | 根拠法令 | 障害者基本法第11条第3項                                 |
| 障害者計画      | 策定内容 | 障害者施策全般の基本的な方向性を定める                           |
| 江東区        | 根拠法令 | 障害者総合支援法第88条第1項                               |
| 第7期障害福祉計画  | 策定内容 | 障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の見込み量、見込み量確保のための方策を定める |
| 江東区        | 根拠法令 | 児童福祉法第33条の20第1項                               |
| 第3期障害児福祉計画 | 策定内容 | 障害児通所支援及び障害児相談支援の見込み量、見込み量確保のための方策を定める        |

- 江東区障害者計画の計画期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間です。また、江東区第7期障害福祉計画、江東区第3期障害児福祉計画の計画期間は、令和6年度から令和8年度までの3年間です。



- いずれの計画も計画期間中において社会情勢の変化や国の方針変更等により、修正の必要が生じた場合は見直しを行います。
- 本計画は、国の障害者福祉施策に係る法律や計画を踏まえて策定するとともに、東京都の「東京都障害者・障害児施策推進計画」との整合性を図ります。
- 本区の最上位計画である「江東区基本構想」「江東区長期計画」の部門別計画とし、上位計画である「江東区地域福祉計画」をはじめ、「江東区高齢者地域包括ケア計画」「江東区こども・子育て支援事業計画」「江東区成年後見制度利用促進基本計画」「江東区健康増進計画」等との整合性を図ります。
- 本計画は、障害者基本法第2条、障害者総合支援法第4条及び児童福祉法第4条で定める人を対象とし、「障害のある人」と定めます。

## 2 計画の基本理念

### 1 基本理念

- 障害者基本法第1条に規定されている目的、障害者総合支援法第1条の2に掲げられた基本理念を受け、江東区では以下の3つの基本理念として掲げます。

#### ●● 基本理念 ●●

#### ● 共生社会の実現

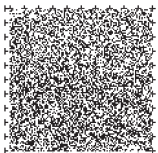
障害のある人もない人も、誰もが多様性を認め合いながら、お互いに人格と個性を尊重し、地域社会の一員としてつながりをもって暮らすことができる共生社会を目指します。

#### ● 障害者の自立支援

障害のある人が自立して生活しながら、自らの意思で社会のあらゆる活動に参加し、その生活の質の向上を図れるよう支援します。

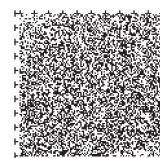
#### ● 安心して暮らせる社会の実現

障害の内容・程度にかかわらず、必要な支援を受けながら、安心して暮らせる社会の実現を目指します。



# 2 施策の体系

| 基本理念                                    | 基本目標                      | 施策の柱                 | 施策  |   |                                   |
|---|---------------------------|----------------------|---|---|-----------------------------------|
| ・共生社会の実現<br>・障害者の自立支援<br>・安心して暮らせる社会の実現 | 1 ともに支えあう地域社会の構築          | 1 共生の基盤づくりの推進        | (1) 障害理解の促進<br>(2) 障害理解のための教育の充実<br>(3) 地域の支えあいの推進        |   |                                   |
|   |                           | 2 相談・コミュニケーション支援の充実  | (1) 相談支援及び権利擁護体制の充実<br>(2) 情報アクセシビリティの向上<br>(3) 意思疎通支援の充実 |   |                                   |
|   |                           | 2 自立した生活を支える支援の充実    | 1 生活を支えるサービスの充実   | (1) 日常生活の支援の充実<br>(2) 経済的な支援の充実<br>(3) 家族・介護者支援の充実<br>(4) 福祉サービスの質の向上 |                                   |
|   |                           |                      | 2 保健・医療の充実  | (1) 保健サービスの充実<br>(2) 医療サービスの充実  |                                   |
|   |                           |                      | 3 就労と社会参加の推進  | 1 雇用・就労の促進  | (1) 就労支援の充実<br>(2) 就労等の活躍の場の拡大    |
|   |                           |                      |   | 2 地域における社会参加の充実   | (1) 文化芸術・余暇活動の充実<br>(2) スポーツ活動の充実 |
|   | 4 配慮を必要とするこどもとその家族への支援の充実 |                      | 1 ニーズを踏まえた支援の充実   | (1) 障害の早期発見・早期支援の充実<br>(2) 障害特性に応じた支援体制の充実                            |                                   |
|   |                           |                      | 2 ライフステージに応じた支援の充実  | (1) 療育・保育・就学前教育の充実<br>(2) インクルーシブ教育の推進<br>(3) 放課後の居場所づくりの推進           |                                   |
|   |                           | 5 安心して暮らすことのできる環境の整備 | 1 安全・安心な生活環境の確保   | (1) 防災・防犯対策の推進  |                                   |
|   | 2 やさしいまちづくりの推進            |                      | (1) ユニバーサルデザインとバリアフリーの推進                                  |   |                                   |



# 3 障害者福祉施策の方向と展開

## 【江東区障害者計画】

### 基本目標 1 ともに支えあう地域社会の構築

障害に対する知識と理解を深めるとともに、合理的配慮の提供に向けた取り組みを推進することで、障害の有無に関わらず、誰にとっても選択肢のある寛容な包摂社会の実現を目指します。

#### <主な成果指標>

| 成果指標名             | 現状値 (R4) | 目標値 (R10) |
|-------------------|----------|-----------|
| 江東区に住み続けたいと思う人の割合 | 76.2%    | 90.0%     |

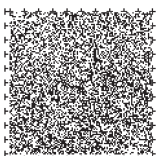
## 1 共生の基盤づくりの推進

### (1) 障害理解の促進

- 「障害者週間」、「障害者雇用促進月間」等、国のスケジュールに合わせて、区における啓発・広報活動を推進します。また、令和6年4月に施行される改正障害者差別解消法の周知を図ります。
- 障害者福祉大会や各種講演会を通じて、地域住民との交流を図るとともに、障害についての正しい知識と理解の普及を図ります。

### (2) 障害理解のための教育の充実

- 学校教育、生涯学習の場で福祉に関わるテーマの学習会等を開催するなど、福祉教育プログラム等を通じて、障害への理解を深めるとともに、福祉の心や実践力の育成を図ります。



### (3) 地域の支えあいの推進

- 社会福祉協議会の地域拠点やサロン活動を通じて、地域で支えあえる体制を構築します。
- 「江東区ボランティア・地域貢献活動センター」を中心として、区民のボランティア活動を促進し、あわせて障害と障害者に対する理解と共感をさらに深めていきます。
- 障害者の生活の様々な場面で支援を行うことができる各種ボランティアの養成・人材確保及び活動促進に努めていきます。

## 2 相談・コミュニケーション支援の充実

### (1) 相談支援及び権利擁護体制の充実

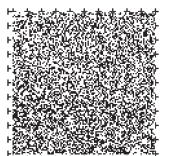
- 障害者及びその家族が抱える複合的な課題を把握し、適切なサービスにつなげられるよう、基幹相談支援センターの整備をはじめ、地域における相談支援体制の充実を図ります。
- 地域自立支援協議会において個別事例を通じて明らかとなった課題に関する提言について、解決に向けた取組みの実現に努めます。
- 障害があっても、尊厳のある本人らしい生活を継続することができるよう、権利擁護体制の充実を図ります。

### (2) 情報アクセシビリティの向上

- 「情報アクセシビリティ法」の考えに則り、視覚障害者のための点字広報、聴覚障害者のための文字情報等、それぞれの障害特性に配慮した情報提供手段を充実していきます。
- ICT技術を最大限活用し、障害者が様々な情報を受信し、さらに障害者による情報発信を促進するため、研修会や講習会の開催により、情報活用能力の開発、障害者向け情報通信機器の普及等を進めます。

### (3) 意思疎通支援の充実

- コミュニケーションハンドブックの配布や手話通訳者や要約筆記者の派遣、視覚障害者への音声による表現、点字への翻訳等、障害のある人となない人との相互のコミュニケーションの充実を図ります。



# 基本目標2 自立した生活を支える支援の充実

住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、地域での生活を支えるサービス等の充実と、経済的な基盤への支援に取り組みます。また、生涯にわたって健康を維持できるよう、保健・医療サービスを拡充します。

## <主な成果指標>

| 成果指標名            | 現状値 (R4) | 目標値 (R10) |
|------------------|----------|-----------|
| 利用している福祉サービスの満足度 | 36.0%    | 50.0%     |

## 1 生活を支えるサービスの充実

### (1) 日常生活の支援の充実

- 障害者の地域生活を支援するため、法定の障害福祉サービスを適切に提供するとともに、区独自のサービス等の充実に取り組んでいきます。

### (2) 経済的な支援の充実

- 障害者の自立を経済的に支えるため、各種手当や年金の給付、利用者負担の軽減により、経済的負担を軽減します。

### (3) 家族・介護者支援の充実

- 障害者を介護する家族等を支援するため、法定の障害福祉サービスを適正に提供するとともに、レスパイトに係る区内施設等を活用した緊急一時保護等の事業を実施していきます。

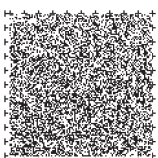
### (4) 福祉サービスの質の向上

- 施設運営者に対し、第三者評価機関等による客観的なサービス評価（第三者評価）の適切な受審を促していくほか、各種協議会等における課題の検討を踏まえ、障害者へ提供するサービスの質の向上を目指します。

## 2 保健・医療の充実

### (1) 保健サービスの充実

- 障害の原因となる疾病等の予防や障害の早期発見・早期対応等、保健サービスの充実を進めます。





## (2) 医療サービスの充実

- 障害者総合支援法に基づく自立支援医療や療養介護医療費の支給、その他の各種医療費助成を通じて、障害者の医療費の負担軽減を図ります。

## 基本目標3 就労と社会参加の推進

本人が希望する場所で働けるよう就労環境の改善を図ります。また、スポーツ・文化芸術等、生活の充実につながる多様な地域活動を推進します。

### <主な成果指標>

| 成果指標名                           | 現状値 (R4) | 目標値 (R10) |
|---------------------------------|----------|-----------|
| 休日以外に、会社等で正社員・契約社員、自宅で働いている人の割合 | 34.1%    | 42.3%     |

## 1 雇用・就労の促進

### (1) 就労支援の充実

- 就労意欲のある障害者を支援するため、就労移行支援や就労継続支援、就労定着支援等の障害福祉サービスの適正な利用を促進するとともに、区独自の取組みの充実を図ります。

### (2) 就労等の活躍の場の拡大

- 江東区障害者就労・生活支援センターの継続支援や障害者雇用に関する関係機関の取組み周知等により、就労の場の拡大を図ります。

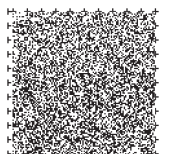
## 2 地域における社会参加の充実

### (1) 文化芸術・余暇活動の充実

- 障害のある人でも参加・利用できる制度の充実を図り、気軽に文化芸術・余暇活動に親しめる環境づくりに努めます。

### (2) スポーツ活動の充実

- 障害のある人でも参加・利用できるメニューの拡充を図り、障害がある人も気軽にスポーツに参加できる環境づくりに努めます。



# 基本目標 4

# 配慮を必要とするこどもとその家族への支援の充実

障害のあるこどもの自立に向け、一人ひとりに適した効果的な支援が切れ目なく受けられるよう、地域における支援体制を強化します。また、その家族の不安や負担を軽減する取組みを充実させます。

＜主な成果指標＞

| 成果指標名                | 現状値 (R4) | 目標値 (R10) |
|----------------------|----------|-----------|
| 障害児調査における障害者支援施策の満足度 | 54.7%    | 65.0%     |

## 1 ニーズを踏まえた支援の充実

### (1) 障害の早期発見・早期支援の充実

- 乳幼児健康診査等の健診、こどもの発達相談等の相談活動の充実を図るとともに、発達障害等の配慮を必要とするこどもやその家庭に対し、早期からの支援を進めます。

### (2) 障害特性に応じた支援体制の充実

- それぞれのニーズに応じた適切なサービスの充実を図るとともに、子育て家族の孤立防止や不安・負担軽減を図ります。

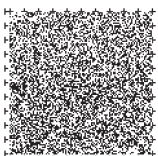
## 2 ライフステージに応じた支援の充実

### (1) 療育・保育・就学前教育の充実

- 療育・保育・教育に関わる施設の受け入れ体制を整備するとともに、施設間の連携強化を図るなど、地域社会全体での継続的な支援につなげていきます。

### (2) インクルーシブ教育の推進

- 「教育推進プラン・江東」に基づき、すべてのこどもたちが、その持つ力を高め、一人ひとりの能力・特性等を最大限に伸長できるよう、インクルーシブ教育を推進します。



### (3) 放課後の居場所づくりの推進

- 放課後における障害児受け入れを増やし、障害児の放課後活動の場を確保・拡大します。また、「放課後等デイサービス」の拡充を図るとともに、サービスの質の向上に努めます。

## 基本目標5 安心して暮らすことのできる環境の整備

災害時等における支援体制を整備します。また、障害特性に配慮した道路や公共施設等を整備・改善し、誰にでもやさしいまちづくりを推進します。

#### ＜主な成果指標＞

| 成果指標名                | 現状値 (R4) | 目標値 (R10) |
|----------------------|----------|-----------|
| 江東区が暮らしやすいまちだと思ふ人の割合 | 86.0%    | 90.0%     |

## 1 安全・安心な生活環境の確保

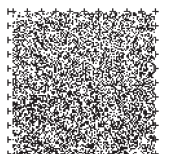
### (1) 防災・防犯対策の推進

- 平常時より、家具転倒防止器具の取付けや、防犯・防災に関する情報を配信するなどして、災害や犯罪被害の発生・拡大の防止を図っていきます。
- 災害時に避難することが困難な方を掲載した「避難行動要支援者名簿」を作成し、避難支援を行う体制づくりのほか、障害特性に応じた避難所の運営体制等の課題解決に取り組んでいきます。

## 2 やさしいまちづくりの推進

### (1) ユニバーサルデザインとバリアフリーの推進

- ユニバーサルデザインの視点により、安心して安全な移動環境と空間の確保に向け、区と区民及び事業者が協働で、ハードとソフト両面にわたるやさしいまちづくりを推進します。
- 道路の無電柱化や、道路改修時のセミフラット型歩道整備等により、移動空間のバリアフリー化を図っていきます。



# 4 目標値とサービス見込み

## 【第7期江東区障害福祉計画】

### 1 令和8年度の成果目標の設定

● 第7期障害福祉計画では、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制を確保するため、第6期計画での実績や本区の実情を踏まえ、国の基本指針に沿って、以下の(1)～(6)の6項目について成果目標を設定し、取組みをさらに推進していきます。

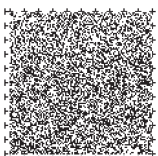
#### (1) 施設入所者の地域生活への移行

| 項目          | 数値   | 区の考え方   |
|-------------|------|---|
| 令和8年度末の入所者数 | 287人 | 令和5年度開設の区内障害者入所施設の利用者増を踏                            |
| 施設入所者削減の見込み | 0人   | まえた令和8年度時点での見込みとする。                                 |
| 地域移行者の目標数   | 17人  | 令和8年度末までに、令和4年度末時点での施設入所者数276人の6%に相当する人が、地域生活へ移行する。 |

#### (2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

【保健、医療、福祉関係者による協議の場の目標】

| 項目                                  | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-------------------------------------|-------|-------|-------|
| 保健、医療、福祉関係者による協議の場の開催回数             | 1回    | 1回    | 1回    |
| 保健、医療、福祉関係者による協議の場への関係者の参加者数        | 5人    | 5人    | 5人    |
| 保健、医療、福祉関係者による協議の場における目標設定及び評価の実施回数 | 1回    | 1回    | 1回    |



せいしんしょうがいしゃ ちいきいこうしえんどう りようしゃ み こ すう  
**【精神障害者の地域移行支援等の利用者見込み数】**

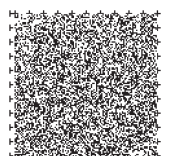
| こ う 項 目                         | れい わ ねん ど<br>令和6年度 | れい わ ねん ど<br>令和7年度 | れい わ ねん ど<br>令和8年度 |
|---------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| ちいきいこうしえん<br>地域移行支援             | 5人                 | 5人                 | 5人                 |
| ちいきていちゃくしえん<br>地域定着支援           | 2人                 | 2人                 | 2人                 |
| きょうどうせいいかつえんじよ<br>共同生活援助        | 144人               | 154人               | 164人               |
| じりつせいいかつえんじよ<br>自立生活援助          | 7人                 | 8人                 | 9人                 |
| じりつくんれん せいいかつくんれん<br>自立訓練（生活訓練） | 50人                | 59人                | 70人                |

ちいきせいいかつしえん じゅうじつ  
**(3) 地域生活支援の充実**

| こ う 項 目  | もくひょう<br>目標 | く の かんが かんが<br>区 の 考 え 方  |
|--|-------------|---|
| ちいきせいいかつしえんきよてんどう<br>地域生活支援拠点等の<br>せいび<br>整備                           | せいび<br>整備   | しょうがいしゃにゆうしょせつ<br>障害者入所施設における「緊急時の受け入れ・対応」<br>たいけん きかい ば くわ れい わ ねん どちゅう せつち よてい<br>「体験の機会・場」に加え、令和7年度中に設置を予定し<br>てい ん 基幹相談支援センターで「相談」「専門的人材の<br>きかんそうだんしえん しょうだん せんもんてきじんざい<br>確保・養成」「地域の体制づくり」の面的整備を進めます。 |
| ねん かいじょう けんしょう<br>年1回以上の検証・<br>けんとう<br>検討                              | —           | れい わ ねん ど ねん どじっせき かくにん<br>令和9年度に8年度実績を確認します。   |
| きょうどうこうどうしょうがい<br>強度行動障害を<br>ゆう ひと しえんたいせい<br>有する人への支援体制<br>せいび<br>の整備 | けんとう<br>検討  | きょうどうこうどうしょうがい ゆう しょうがいしゃ たい しょうがいふくし<br>強度行動障害を有する障害者に対して、障害福祉サービ<br>ス等において適切な支援ができるよう、地域における課題を<br>とう てきせつ しえん ちいき かだい<br>整理し、関係機関と情報共有・連携しながら支援体制を<br>せいり かんけいきかん じょうほうきょうゆう れんけい しえんたいせい<br>検討します。      |

ふくししせつ いっぱんしゅうろう いこうとう  
**(4) 福祉施設から一般就労への移行等**

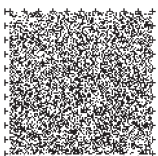
| こ う 項 目   | もくひょう<br>目標 | せつ せい<br>説 明                                      |
|---|-------------|---|
| しょうがいしゃしゅうろう せいいかつしえん りようしゃ いっぱん<br>障害者就労・生活支援センター利用者の一般<br>しゅうろういこうしゃ<br>就労移行者                 | 81人         | れい わ ねん ど さいだいじっせきすう<br>令和4年度までの最大実績数             |
| しょうがいしゃしゅうろう せいいかつしえん りようしゃ いっぱん<br>障害者就労・生活支援センター利用者の一般<br>しゅうろう ねん ごしよくばていちゃくりつ<br>就労1年後職場定着率 | 83%         | れい わ ねん ど ねんかん<br>令和4年度までの5年間における<br>へいきんち<br>平均値 |



| こ<br>う<br>項<br>目  | も<br>く<br>目<br>標 | せ<br>つ<br>説<br>明   |
|---|------------------|--|
| い<br>っ<br>ぱ<br>ん<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>し<br>え<br>ん<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>と<br>う<br>一<br>般<br>就<br>労<br>へ<br>の<br>移<br>行<br>実<br>績<br>(<br>就<br>労<br>移<br>行<br>支<br>援<br>事<br>業<br>等<br>)  | に<br>ん<br>99人    | れ<br>い<br>わ<br>ね<br>ん<br>ど<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>ば<br>い<br>令<br>和<br>3<br>年<br>度<br>実<br>績<br>の<br>1.28倍  |
| い<br>っ<br>ぱ<br>ん<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>し<br>え<br>ん<br>一<br>般<br>就<br>労<br>へ<br>の<br>移<br>行<br>実<br>績<br>(<br>就<br>労<br>移<br>行<br>支<br>援<br>)   | に<br>ん<br>77人    | れ<br>い<br>わ<br>ね<br>ん<br>ど<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>ば<br>い<br>令<br>和<br>3<br>年<br>度<br>実<br>績<br>の<br>1.31倍  |
| い<br>っ<br>ぱ<br>ん<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>け<br>い<br>ぞ<br>く<br>し<br>え<br>ん<br>が<br>た<br>一<br>般<br>就<br>労<br>へ<br>の<br>移<br>行<br>実<br>績<br>(<br>就<br>労<br>継<br>続<br>支<br>援<br>A<br>型<br>)  | に<br>ん<br>6人     | れ<br>い<br>わ<br>ね<br>ん<br>ど<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>ば<br>い<br>令<br>和<br>3<br>年<br>度<br>実<br>績<br>の<br>1.29倍  |
| い<br>っ<br>ぱ<br>ん<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>け<br>い<br>ぞ<br>く<br>し<br>え<br>ん<br>一<br>般<br>就<br>労<br>へ<br>の<br>移<br>行<br>実<br>績<br>(<br>就<br>労<br>継<br>続<br>支<br>援<br>B<br>型<br>)  | に<br>ん<br>16人    | れ<br>い<br>わ<br>ね<br>ん<br>ど<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>ば<br>い<br>令<br>和<br>3<br>年<br>度<br>実<br>績<br>の<br>1.28倍  |
| し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>い<br>こ<br>う<br>し<br>え<br>ん<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>し<br>ゆ<br>う<br>り<br>よ<br>う<br>し<br>ゃ<br>し<br>い<br>っ<br>ぱ<br>ん<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>就<br>労<br>移<br>行<br>支<br>援<br>事<br>業<br>終<br>了<br>者<br>に<br>占<br>め<br>る<br>一<br>般<br>就<br>労<br>へ<br>の<br>移<br>行<br>者<br>の<br>割<br>合<br>が<br>5<br>割<br>以<br>上<br>の<br>事<br>業<br>所 | わ<br>り<br>5割     | く<br>に<br>き<br>ほ<br>ん<br>し<br>し<br>ん<br>ふ<br>せ<br>つ<br>て<br>い<br>国<br>の<br>基<br>本<br>指<br>針<br>を<br>踏<br>ま<br>え<br>設<br>定<br>す<br>る。   |
| し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>て<br>い<br>ち<br>ゃ<br>く<br>し<br>え<br>ん<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>し<br>ょ<br>し<br>ゆ<br>う<br>ろ<br>う<br>て<br>い<br>ち<br>ゃ<br>く<br>り<br>つ<br>わ<br>り<br>就<br>労<br>定<br>着<br>支<br>援<br>事<br>業<br>所<br>の<br>う<br>ち<br>就<br>労<br>定<br>着<br>率<br>が<br>7<br>割<br>以<br>上<br>の<br>事<br>業<br>所   | —                | れ<br>い<br>わ<br>ね<br>ん<br>ど<br>じ<br>つ<br>せ<br>き<br>き<br>ほ<br>ん<br>令<br>和<br>8<br>年<br>度<br>実<br>績<br>を<br>基<br>本<br>と<br>す<br>る<br>た<br>め<br>、<br>現<br>計<br>画<br>で<br>は<br>設<br>定<br>し<br>な<br>い。 |

## (5) 相談支援体制の充実・強化等

| こ<br>う<br>項<br>目   | も<br>く<br>目<br>標                                      |
|--|---|
| き<br>か<br>ん<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>せ<br>つ<br>ち<br>基<br>幹<br>相<br>談<br>支<br>援<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>の<br>設<br>置   | か<br>し<br>よ<br>1箇<br>所                                |
| き<br>か<br>ん<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>ち<br>い<br>き<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>た<br>い<br>せ<br>い<br>き<br>よ<br>う<br>か<br>基<br>幹<br>相<br>談<br>支<br>援<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>に<br>よ<br>る<br>地<br>域<br>の<br>相<br>談<br>支<br>援<br>体<br>制<br>の<br>強<br>化  |   |
| ち<br>い<br>き<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>し<br>ゃ<br>たい<br>ほう<br>も<br>ん<br>と<br>う<br>せん<br>も<br>ん<br>て<br>き<br>し<br>ど<br>う<br>じ<br>ょ<br>げ<br>ん<br>けん<br>す<br>う<br>地<br>域<br>の<br>相<br>談<br>支<br>援<br>事<br>業<br>者<br>に<br>対<br>す<br>る<br>訪<br>問<br>等<br>に<br>よ<br>る<br>専<br>門<br>的<br>な<br>指<br>導<br>・<br>助<br>言<br>件<br>数 | けん<br>10件   |
| ち<br>い<br>き<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>し<br>ゃ<br>じん<br>ざ<br>い<br>い<br>く<br>せ<br>い<br>し<br>え<br>ん<br>けん<br>す<br>う<br>地<br>域<br>の<br>相<br>談<br>支<br>援<br>事<br>業<br>者<br>の<br>人<br>材<br>育<br>成<br>の<br>支<br>援<br>件<br>数  | かい<br>3回  |
| ち<br>い<br>き<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>き<br>か<br>ん<br>れ<br>ん<br>け<br>い<br>き<br>よ<br>う<br>か<br>と<br>り<br>く<br>じ<br>つ<br>し<br>か<br>い<br>す<br>う<br>地<br>域<br>の<br>相<br>談<br>機<br>関<br>と<br>の<br>連<br>携<br>強<br>化<br>の<br>取<br>組<br>み<br>の<br>実<br>施<br>回<br>数   | かい<br>12回   |
| こ<br>べ<br>つ<br>じ<br>れ<br>い<br>し<br>え<br>ん<br>な<br>い<br>よ<br>う<br>けん<br>し<br>よ<br>う<br>じ<br>つ<br>し<br>か<br>い<br>す<br>う<br>個<br>別<br>事<br>例<br>の<br>支<br>援<br>内<br>容<br>の<br>検<br>証<br>の<br>実<br>施<br>回<br>数   | かい<br>10回   |
| こ<br>う<br>と<br>う<br>く<br>し<br>ゆ<br>に<br>ん<br>そ<br>う<br>だ<br>ん<br>し<br>え<br>ん<br>せん<br>も<br>ん<br>い<br>ん<br>はい<br>ち<br>す<br>う<br>江<br>東<br>区<br>に<br>お<br>け<br>る<br>主<br>任<br>相<br>談<br>支<br>援<br>専<br>門<br>員<br>の<br>配<br>置<br>数  | に<br>ん<br>6人  |
| き<br>よ<br>う<br>ぎ<br>かい<br>こ<br>べ<br>つ<br>じ<br>れ<br>い<br>けん<br>と<br>う<br>つ<br>う<br>ち<br>い<br>き<br>き<br>ば<br>ん<br>かい<br>は<br>つ<br>かい<br>ぜん<br>協<br>議<br>会<br>に<br>お<br>け<br>る<br>個<br>別<br>事<br>例<br>の<br>検<br>討<br>を<br>通<br>じ<br>た<br>地<br>域<br>の<br>サ<br>ー<br>ビ<br>ス<br>基<br>盤<br>の<br>開<br>発<br>・<br>改<br>善  |   |
| じ<br>れ<br>い<br>けん<br>と<br>う<br>じ<br>つ<br>し<br>か<br>い<br>す<br>う<br>事<br>例<br>検<br>討<br>実<br>施<br>回<br>数   | ね<br>ん<br>かい<br>い<br>じ<br>よ<br>う<br>年<br>2回<br>以<br>上 |
| さん<br>か<br>じ<br>ぎ<br>よ<br>う<br>し<br>ゃ<br>き<br>か<br>ん<br>す<br>う<br>参<br>加<br>事<br>業<br>者<br>・<br>機<br>関<br>数  | か<br>し<br>よ<br>18箇<br>所                               |
| せん<br>も<br>ん<br>ぶ<br>が<br>い<br>はい<br>ち<br>す<br>う<br>専<br>門<br>部<br>会<br>の<br>配<br>置<br>数   | せん<br>も<br>ん<br>ぶ<br>が<br>い<br>5専<br>門<br>部<br>会      |
| せん<br>も<br>ん<br>ぶ<br>が<br>い<br>じ<br>つ<br>し<br>か<br>い<br>す<br>う<br>専<br>門<br>部<br>会<br>の<br>実<br>施<br>回<br>数  | かい<br>21回   |



## (6) 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組みに係る

### 体制の構築

| 項目   | 目標     |
|--|--------|
| 障害者自立支援審査支払等システム等による審査結果を分析してその結果を活用し、事業所や関係自治体等と共有する体制の有無 | あり     |
| 指定障害福祉サービス事業者等に対する指導検査                                     | 年80件以上 |

## 2 サービス必要量の見込みと確保のための方策

### (1) 訪問系サービス

- 訪問系サービスとは、サービス提供事業者が居宅に訪問して行うサービスです。

「訪問系サービスの見込み量（月間）」

| 種類      | サービス量    | 見込み      |          |          |       |
|---------|----------|----------|----------|----------|-------|
|         |          | 第2期      | 第3期      |          |       |
|         |          | 令和5年度    | 令和6年度    | 令和7年度    | 令和8年度 |
| 訪問系サービス | 32,937時間 | 35,995時間 | 39,337時間 | 42,990時間 |       |
|         | 利用者数     | 913人     | 931人     | 949人     | 967人  |

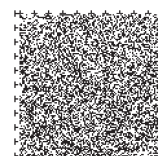
（注）令和5年度は利用見込みの数値です。

#### <訪問系サービスの確保方策>

- 人材の確保は、障害福祉分野だけでなく、高齢福祉分野や児童福祉分野等における共通の課題であることから、関係所管と連携しながら、障害福祉サービスの人材確保に取り組むとともに、多様な事業者の参入の促進を図り、訪問系サービスの充実に努めます。

### (2) 日中活動系サービス

- 日中活動系サービスとは、昼間に入所または通所により訓練、介護等を提供するサービスです。



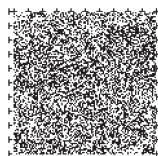
にっちゅうかつどうけい み こ りょう げっかん  
 ≪ 日中活動系サービスの見込み量 (月間) ≫

| しゅ べい<br>種 類             |                    | だい き<br>第6期  |              | だい き み こ<br>第7期 (見込み) |                   |                   |              |
|--------------------------|--------------------|--------------|--------------|-----------------------|-------------------|-------------------|--------------|
|                          |                    | れいわ<br>令和5年度 | ねんど<br>令和6年度 | れいわ<br>令和7年度          | ねんど<br>令和8年度      | れいわ<br>令和7年度      | ねんど<br>令和8年度 |
| せいかつかいご<br>①生活介護         |                    | サービス量        | 14,826人日     | 14,900人日              | 14,975人日          | 15,050人日          |              |
|                          |                    | 利用者数         | 774人         | 778人                  | 783人              | 787人              |              |
| じりつくねん<br>②自立訓練          | ア) きのうくんねん<br>機能訓練 | サービス量        | 11人日         | 11人日                  | 11人日              | 11人日              |              |
|                          |                    | 利用者数         | 1人           | 1人                    | 1人                | 1人                |              |
|                          | イ) せいかつくねん<br>生活訓練 | サービス量        | 895人日        | 1,121人日               | 1,403人日           | 1,756人日           |              |
|                          |                    | 利用者数         | 62人          | 74人                   | 89人               | 106人              |              |
| しゅうろうせんたくしえん<br>③就労選択支援  |                    | 利用者数         | —            | けんとう じっし<br>検討・実施     | けんとう じっし<br>検討・実施 | けんとう じっし<br>検討・実施 |              |
| しゅうろういこうしえん<br>④就労移行支援   |                    | サービス量        | 2,328人日      | 2,328人日               | 2,328人日           | 2,328人日           |              |
|                          |                    | 利用者数         | 150人         | 150人                  | 150人              | 150人              |              |
| しゅうろうけいぞくしえん<br>⑤就労継続支援  | ア) がつ<br>A型        | サービス量        | 1,460人日      | 1,460人日               | 1,460人日           | 1,460人日           |              |
|                          |                    | 利用者数         | 83人          | 83人                   | 83人               | 83人               |              |
|                          | イ) がつ<br>B型        | サービス量        | 13,052人日     | 13,308人日              | 13,570人日          | 13,836人日          |              |
|                          |                    | 利用者数         | 817人         | 825人                  | 833人              | 841人              |              |
| しゅうろうていちゃくしえん<br>⑥就労定着支援 |                    | 利用者数         | 120人         | 150人                  | 150人              | 150人              |              |
| りょうようかいご<br>⑦療養介護        |                    | 利用者数         | 57人          | 56人                   | 55人               | 54人               |              |
| たんきにゅうしょ<br>⑧短期入所        | ア) ふくしがた<br>福祉型    | サービス量        | 2,868人日      | 2,965人日               | 3,065人日           | 3,169人日           |              |
|                          |                    | 利用者数         | 169人         | 180人                  | 192人              | 205人              |              |
|                          | イ) いりょうがた<br>医療型   | サービス量        | 90人日         | 90人日                  | 90人日              | 90人日              |              |
|                          |                    | 利用者数         | 16人          | 16人                   | 16人               | 16人               |              |

ちゅう れいわ ねんど りょうみこ すうち  
 (注) 令和5年度は利用見込みの数値です。

にっちゅうかつどうけい かくほほうさく  
 < 日中活動系サービスの確保方策 >

- 今後もサービス利用者数の増加が見込まれることから、ニーズの高い地域や重度化が進む利用者ニーズの情報について、事業者と共有・調整等を行い、引き続き必要量の確保に努めます。
- 障害特性や本人の希望、適性に応じて就労できるよう、地域の関係機関と連携を図りながら、よりよい支援体制の確保を目指していきます。





### (3) 居住系サービス

- 居住系サービスとは、共同生活を行う住居や施設等において訓練等給付または介護給付を提供するサービスです。

居住系サービスの見込み量（月間）

| 種類 | 利用種別   | 第6期   |       | 第7期（見込み） |       |  |  |
|----|--------|-------|-------|----------|-------|--|--|
|    |        | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度    | 令和8年度 |  |  |
| ①  | 自立生活援助 | 9人    | 9人    | 9人       | 9人    |  |  |
| ②  | 共同生活援助 | 529人  | 567人  | 607人     | 650人  |  |  |
| ③  | 施設入所支援 | 308人  | 301人  | 293人     | 287人  |  |  |

（注）令和5年度は利用見込みの数値です。

#### 居住系サービスの確保方策

- 施設入所者の地域移行を進めていくためにはグループホームを中心とした住まいの確保が重要です。区内には多くのグループホームが整備されていますが、引き続き、グループホームの運営を支援するとともに、新たなグループホームの整備の促進を図ります。
- 障害者の重度化・高齢化に対応する日中サービス支援型のグループホームを令和8年度中に整備し、施設等からの地域移行を進めるとともに、引き続き新規整備に取り組めます。

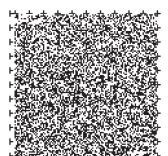
### (4) 相談支援

- 相談支援とは、相談支援事業者が障害のある方の相談を専門的に応じるサービスです。

相談支援サービスの見込み量（月間）

| 種類 | 利用種別   | 第6期   |       | 第7期（見込み） |       |  |  |
|----|--------|-------|-------|----------|-------|--|--|
|    |        | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度    | 令和8年度 |  |  |
| ①  | 計画相談支援 | 577人  | 618人  | 662人     | 710人  |  |  |
| ②  | 地域相談   | 6人    | 6人    | 6人       | 6人    |  |  |
|    | 支援     | 2人    | 2人    | 2人       | 2人    |  |  |

（注）令和5年度は利用見込みの数値です。



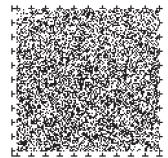
- 障害福祉サービス等利用計画の作成やモニタリングを実施する計画相談支援は、事業所数や相談支援専門員数について横ばいで推移しているため、セルフプラン率の高い状況が続いています。セルフプランを利用している方に対し、必要に応じて計画相談支援への移行を促すとともに、引き続き、就業・定着促進事業を実施し、既存事業所に対する相談支援専門員の増員を支援します。
- 令和7年度中に基幹相談支援センターを設置し、相談支援事業者に対する支援を行うことにより、地域の相談支援体制の質の向上を図ります。

### 3 地域生活支援事業に関する事項

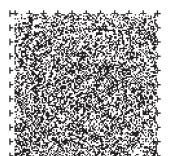
- 区では、障害者総合支援法第77条に定められている、区（市町村）が実施する地域生活支援事業を行っていくほか、既存の事業や必要に応じて行う新規事業等を効果的に組み合わせ、障害者等の地域生活を支援します。

ちいきせいかつしえんじぎょう みこみ りょう ねんかん  
 <<地域生活支援事業の見込み量（年間）>>

| しゅ ちい<br>種 類 |  | だい き<br>第6期        |              | だい き み こ<br>第7期（見込み） |              |              |              |
|--------------|--|--------------------|--------------|----------------------|--------------|--------------|--------------|
|              |  | れいわ<br>令和5年度       | ねんど<br>令和6年度 | れいわ<br>令和7年度         | ねんど<br>令和8年度 | れいわ<br>令和7年度 | ねんど<br>令和8年度 |
| ①            | りかいそくしんけんしゅう けいはつじぎょう<br>理解促進研修・啓発事業             | じっし う む<br>実施の有無   | あり<br>有      | あり<br>有              | あり<br>有      | あり<br>有      | あり<br>有      |
| ②            | じはつてきかつどうしえんじぎょう<br>自発的活動支援事業                    | じっし う む<br>実施の有無   | あり<br>有      | あり<br>有              | あり<br>有      | あり<br>有      | あり<br>有      |
| ③<br>相談支援事業  | ア) しょうがいしゃそうだしえんじぎょう<br>障害者相談支援事業                | じっしかしよすう<br>実施箇所数  | かしよ<br>9箇所   | かしよ<br>9箇所           | かしよ<br>9箇所   | かしよ<br>9箇所   | かしよ<br>9箇所   |
|              | イ) きかんそうだしえん<br>センター<br>とうきのうきょうかじぎょう<br>等機能強化事業 | じっし う む<br>実施の有無   | あり<br>有      | あり<br>有              | あり<br>有      | あり<br>有      | あり<br>有      |
|              | ウ) じゅうたくにゆうきょうしえんじぎょう<br>住宅入居等支援事業               | じっし う む<br>実施の有無   | あり<br>有      | あり<br>有              | あり<br>有      | あり<br>有      | あり<br>有      |
| ④            | せいねんこうけんせいどりようしえんじぎょう<br>成年後見制度利用支援事業            | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>15人    | にん<br>15人            | にん<br>15人    | にん<br>15人    | にん<br>15人    |
| ⑤            | せいねんこうけんせいどほうじんこうけんしえんじぎょう<br>成年後見制度法人後見支援事業     | じっし う む<br>実施の有無   | あり<br>有      | あり<br>有              | あり<br>有      | あり<br>有      | あり<br>有      |



| しゅるい<br>種 類               |  | だい き<br>第6期        |                 | だい き み こ<br>第7期（見込み） |                 |               |              |
|---------------------------|--|--------------------|-----------------|----------------------|-----------------|---------------|--------------|
|                           |  | れいわ<br>令和5年度       | ねんど<br>令和6年度    | れいわ<br>令和7年度         | ねんど<br>令和8年度    | れいわ<br>令和7年度  | ねんど<br>令和8年度 |
| ⑥<br>意思疎通支援事業             | ア) 手話通訳者<br>はけんじぎょう<br>派遣事業            | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>160人      | にん<br>160人           | にん<br>160人      | にん<br>160人    |              |
|                           | イ) 要約筆記者<br>はけんじぎょう<br>派遣事業            | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>4人        | にん<br>4人             | にん<br>4人        | にん<br>4人      |              |
|                           | 手話通訳者<br>せっちじぎょう<br>設置事業               | じつせっちしゃすう<br>実設置者数 | にん<br>2人        | にん<br>2人             | にん<br>2人        | にん<br>2人      |              |
| ⑦<br>日常生活用具給付等事業          | ア) 日常生活<br>ようぐ<br>用具                   | しきゅうけんすう<br>支給件数   | けん<br>220件      | けん<br>213件           | けん<br>206件      | けん<br>199件    |              |
|                           | イ) 排泄管理支援<br>ようぐ<br>用具（ストマ）            | しきゅうけんすう<br>支給件数   | けん<br>9,627件    | けん<br>9,920件         | けん<br>10,221件   | けん<br>10,532件 |              |
|                           | ウ) 居宅生活動作<br>ほじょようぐ<br>補助用具<br>（住宅改修費） | しきゅうけんすう<br>支給件数   | けん<br>36件       | けん<br>41件            | けん<br>46件       | けん<br>53件     |              |
| ⑧手話奉仕員養成研修事業              |  | にんずう<br>人数         | にん<br>17人       | にん<br>15人            | にん<br>15人       | にん<br>15人     |              |
| ⑨<br>移動支援事業               | りようしゃすう<br>利用者数                        | にん<br>712人         | にん<br>749人      | にん<br>787人           | にん<br>828人      |               |              |
|                           | のべりようじかんすう<br>延利用時間数                   | じかん<br>9,348時間     | じかん<br>10,008時間 | じかん<br>10,717時間      | じかん<br>11,476時間 |               |              |
|                           | ひとりあ<br>一人あたり<br>へいきんりようじかん<br>平均利用時間  | じかん<br>13.1時間      | じかん<br>13.3時間   | じかん<br>13.6時間        | じかん<br>13.8時間   |               |              |
| ⑩<br>地域活動支援センター<br>機能強化事業 | ア) I型                                  | りようしゃすう<br>利用者数    | にん<br>549人      | にん<br>570人           | にん<br>591人      | にん<br>613人    |              |
|                           |  | じっしかしよすう<br>実施箇所数  | かしよ<br>3箇所      | かしよ<br>3箇所           | かしよ<br>3箇所      | かしよ<br>3箇所    |              |
|                           | イ) II型                                 | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>121人      | にん<br>121人           | にん<br>121人      | にん<br>140人    |              |
|                           |  | じっしかしよすう<br>実施箇所数  | かしよ<br>1箇所      | かしよ<br>1箇所           | かしよ<br>1箇所      | かしよ<br>1箇所    |              |

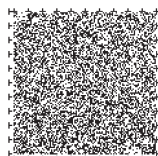


| しゅ べい<br>種 類                |                            | だい き<br>第6期        |               | だい き み こ<br>第7期（見込み） |               |               |               |               |
|-----------------------------|----------------------------|--------------------|---------------|----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
|                             |                            | れい わ<br>令和5年度      | ねん ど<br>令和5年度 | れい わ<br>令和6年度        | ねん ど<br>令和6年度 | れい わ<br>令和7年度 | ねん ど<br>令和7年度 | れい わ<br>令和8年度 |
| ⑪<br>その<br>他<br>の<br>事<br>業 | ア) 訪問入浴サービス<br>事業          | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>28人     | にん<br>28人            | にん<br>28人     | にん<br>28人     | にん<br>28人     | にん<br>28人     |
|                             | イ) 点字版広報制作部数               | ぶすう<br>部数          | ぶ<br>34部      | ぶ<br>34部             | ぶ<br>34部      | ぶ<br>34部      | ぶ<br>34部      | ぶ<br>34部      |
|                             | こえ こうほうせいさくぶすう<br>声の広報制作部数 | ぶすう<br>部数          | ぶ<br>78部      | ぶ<br>78部             | ぶ<br>78部      | ぶ<br>78部      | ぶ<br>78部      | ぶ<br>78部      |
|                             | ウ) 自動車運転教習費<br>助成事業        | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>5人      | にん<br>5人             | にん<br>5人      | にん<br>5人      | にん<br>5人      | にん<br>5人      |
|                             | エ) 自動車改造費助成事業              | じつりようしゃすう<br>実利用者数 | にん<br>6人      | にん<br>6人             | にん<br>6人      | にん<br>6人      | にん<br>6人      | にん<br>6人      |

(注) 令和5年度は利用見込みの数値です。

### <地域生活支援事業の確保方策>

- 理解促進研修・啓発事業は、引き続き着実に実施していくとともに、本事業や障害者週間だけでなく、広く区の事業を通じて、障害の有無にかかわらず区民ひとりひとりが共生社会を実感できるような働きかけを推進していきます。
- 自発的活動支援事業は、障害者の余暇活動や生涯学習のニーズの受け皿となっており、支援員やボランティア等、地域住民と協働しながら、引き続きよりよい運営を目指していきます。
- 相談支援事業は、複雑化・多様化した課題に対応するため、地域の関係機関と連携・調整しながら、令和7年度中に設置を目指す基幹相談支援センターを中心とした相談支援体制の拡充に努めます。
- 成年後見制度関連事業は、制度を必要とする知的障害者や精神障害者が、確実かつ円滑に制度を利用できるよう支援を行っていきます。
- 意思疎通支援事業及び手話奉仕員養成研修事業は、継続的な人材養成・確保と、派遣に関するきめ細やかな調整を行い、サービスの安定と質の向上を目指します。
- 日常生活用具給付等事業は、当事者ニーズを把握のうえ、製品の安全性や価格の妥当性等を総合的に判断し、対象品目の見直しや、新規選定を行っていきます。
- 移動支援事業は、自立生活と社会参加を支えるため、サービスの充実に向けてガイドラインを見直す等、必要な対応を図っていきます。
- 地域活動支援センター機能強化事業は、引き続き4センターで利用者のニーズに柔軟に応えられるよう事業を展開していきます。



# 5 目標値とサービス見込み

## 【第3期江東区障害児福祉計画】

### 1 令和8年度の成果目標の設定

- 第3期障害児福祉計画では、障害児通所支援等の提供体制を確保するため、第2期計画での実績や本区の実情を踏まえ、国の基本指針に沿って成果目標を設定し、取り組みをさらに推進していきます。

#### <障害児支援の提供体制の整備等目標>

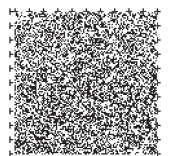
| 項目                                     | 目標   |
|--|--|
| 児童発達支援センター                             | 3か所<br>※設置数は現状維持。  |
| 保育所等訪問支援                               | 4か所で利用できる体制を確保   |
| 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所 | 児童発達支援事業所4か所<br>放課後等デイサービス事業所6か所<br>※箇所数は現状維持。計画期間中の状況を見て検討する。 |
| 医療的ケア児を支援するための関係機関の協議の場                | 医療的ケア児支援連携会議を年2回開催   |
| 医療的ケア児等に関するコーディネーター                    | 10人配置  |

※児童発達支援センター及び保育所等訪問支援は、都立施設を含めています。

### 2 サービス必要量の見込みと確保のための方策

#### (1) 障害児通所支援

- 児童通所系サービスは、児童福祉法に基づく事業として位置づけられます。



しょうがいじつうしよしえん みこ りよう げっかん  
 ≪障害児通所支援サービスの見込み量（月間）≫

| しゅ ちい<br>るい ねい                            | りよう   | だい き<br>第2期  |              | だい き みこ<br>第3期（見込み） |              |              |              |
|---|-------|--------------|--------------|---------------------|--------------|--------------|--------------|
|   |       | れいわ<br>令和5年度 | ねんど<br>令和6年度 | れいわ<br>令和7年度        | ねんど<br>令和8年度 | れいわ<br>令和7年度 | ねんど<br>令和8年度 |
| ① じどうはったつしえん<br>児童発達支援                    | サービス量 | 5,575人日      | 6,097人日      | 6,669人日             | 7,295人日      |              |              |
|   | 利用者数  | 901人         | 945人         | 993人                | 1,044人       |              |              |
| ② ほうかごとう<br>放課後等デイサービス                    | サービス量 | 10,316人日     | 11,050人日     | 11,836人日            | 12,679人日     |              |              |
|   | 利用者数  | 928人         | 999人         | 1,076人              | 1,158人       |              |              |
| ③ ほういじょとうほうもんしえん<br>保育所等訪問支援              | サービス量 | 45人日         | 46人日         | 57人日                | 63人日         |              |              |
|   | 利用者数  | 34人          | 36人          | 49人                 | 56人          |              |              |
| ④ きょたくほうもんがた じ どうはったつ し えん<br>居宅訪問型児童発達支援 | サービス量 | 33人日         | 41人日         | 51人日                | 63人日         |              |              |
|   | 利用者数  | 6人           | 8人           | 10人                 | 12人          |              |              |

（注）令和5年度は利用見込みの数値です。

しょうがいじつうしよしよ かくほほうさく  
 ≪障害児通所支援サービスの確保方策≫

- 児童発達支援は、発達障害児への支援ニーズの高まりにより、利用実績が増加傾向にあります。放課後等デイサービスは、今後も利用者の増加が見込まれるなか、事業所数は増加しているものの、物件確保が困難等の理由により、地域による偏在が見られます。引き続き、民間事業所の新規参入を促して定員確保に努めるとともに、サービスの質の向上に向けた取り組みを進めます。
- 保育所等訪問支援は、多様な障害のある子どもへの適切な発達支援の提供、地域全体の障害児支援の質の底上げに向け、江東区子ども発達センターにおける取り組みの拡大を図ります。

しょうがいじそうだんしえん  
 (2) 障害児相談支援

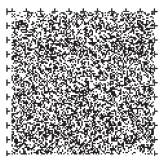
しょうがいじそうだんしえん みこ りよう げっかん  
 ≪障害児相談支援サービスの見込み量（月間）≫

| しゅ ちい<br>るい ねい           | りよう  | だい き<br>第2期  |              | だい き みこ<br>第3期（見込み） |              |              |              |
|--------------------------|------|--------------|--------------|---------------------|--------------|--------------|--------------|
|                          |      | れいわ<br>令和5年度 | ねんど<br>令和6年度 | れいわ<br>令和7年度        | ねんど<br>令和8年度 | れいわ<br>令和7年度 | ねんど<br>令和8年度 |
| しょうがいじそうだんしえん<br>障害児相談支援 | 利用者数 | 135人         | 143人         | 151人                | 160人         |              |              |

（注）令和5年度は利用見込みの数値です。

しょうがいじそうだんしえん かくほほうさく  
 ≪障害児相談支援サービスの確保方策≫

- 障害児相談支援については、保護者の希望によりセルフプランとしている場合も多くありますが、必要に応じて障害児相談支援を利用できるよう、引き続き事業者の確保に努めます。



## 6 計画の推進に向けて

### 1 障害者福祉に関する行政等の体制の整備

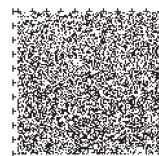
- 障害者福祉施策の総合的な推進のため、保健・福祉・教育・雇用・まちづくりなど、関係部署、ならびに区役所以外の雇用関係機関や教育関係機関、福祉関係機関等との連携を進めます。

### 2 区と区民・関係団体等との連携の推進

- 障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の策定及び実施にあたって、障害者団体や関係団体との連携、ならびに障害者団体等の参加・参画を進めます。また、地域自立支援協議会との連携を進めます。
- 本計画の基本理念の一つである共生社会の実現に向けて、区民の理解を醸成するとともに、ボランティア団体、サービス提供事業者、区民等との連携を進めます。

### 3 計画の進捗管理と評価

- 本計画の実施にあたっては、江東区障害者計画等推進協議会において、計画の進捗管理や点検・評価を行います。
- PDCAサイクルに基づき、原則として1年に1回、各施策における事業の進捗状況の点検や、課題・今後の方向性等の検討を定期的に行い、計画の中間評価として分析・評価するとともに、障害者・障害児のニーズ、国及び都の動向や社会経済状況の変化等を踏まえ、必要に応じて計画を見直します。
- 中間評価については、江東区障害者計画等推進協議会の意見を聴くとともに、その結果について公表します。
- 障害者団体との意見交換、利用者等へのニーズ調査などにより、施策・事業の有効性について検証を行い、効果的かつ適切な施策・事業の実施に努めます。





**KOTO City in TOKYO**  
スポーツと人情が熱いまち 江東区

江東区障害者計画・  
江東区第7期障害福祉計画・  
江東区第3期障害児福祉計画  
概要版

発行：江東区  
編集：江東区 障害福祉部 障害者施策課  
住所：〒135-8383 東京都江東区東陽4-11-28  
電話番号：03-3647-4749 FAX番号：03-3699-0329  
発行年月：令和6年3月 印刷物登録番号(5)80号

